

50th ANNIVERSARY
鏡石町制施行50周年記念式典



禁煙

特別表彰者席

▲鏡石町が誕生して50年の記念式典を約300人が出席して祝いました(関連連P 2～5)

町誕生50周年を祝う！

昭和37年8月1日に鏡石町が誕生して50年を迎えました。10月17日(水)には、町営鳥見山体育館で関係者約300人が出席し、記念式典が行われました。ここでは、多年にわたり町政に尽力され、今回表彰を受賞された方々の功績を紹介します。



▲遠藤町長から表彰状を受け取る特別功勞表彰の木賊政雄さん

式典には、来賓や受賞者など約300人が出席し、盛大に行われました。式典は、出席者全員で国歌と町のシンボルソング「牧場の朝」を斉唱して幕を開けました。続いて遠藤栄作町長から「昭和37年8月1日に町制施行し、満50周年を迎えることができました。町が発展してきたことは、多くの先人のご努力とご活躍の賜であり、深甚なる敬意と感謝を表するものであります。本年、町は、第5次総合計画を策定し、「かわる、かがやく、牧場の朝」のまじかみいし」をまじの将来像とし、進化する「まちづくりに進めて参ります」と式辞がありました。

渡辺定己町議会議長が「町制施行から50年、町は着実に発展の道を歩んできました。これも、ひとえに町民の皆様が、

の長年のご努力、ご協力、それにまた県当局をはじめ、関係機関のご支援、ご指導の賜であり、感謝を申し上げます」とあいさつし、助川浩一副町長より町制50年の歩みと各事業報告がありました。

これに続いて、県知事を始め、多数のご来賓の方々が祝辞を述べられました。

また、アトラクションでは、鏡導眞太鼓と鏡石中学校の生徒によるよさこい披露されました。

最後には、今後ますます町の発展を祈念して、参加者全員により万歳を三唱しました。



▲町の発展を記念して、参加者全員で万歳を三唱



▲これからの町の将来を担う中学生による元気なよさこい

特別功勞表彰 受賞者

| | | | | |
|--|--|--|---|---|
|  大河原 正雄さん 消防団員として32年間勤務 ・消防団長歴任 |  熊谷 瀧司さん 消防団員として40年間勤務 ・消防団長歴任 |  圓谷 寛さん 町議会議員として7期25年 ・副議長歴任 |  木賊 政雄さん 町長として4期16年歴任 | |
|  小野 節さん 学校医として33年間、町医療連絡協議会長として10年間尽力 |  根本 長治さん 統計調査員として43年間、民生委員として20年間尽力 |  村越 文雄さん 統計調査員として54年間尽力 |  滝口 芳信さん 統計調査員として58年間尽力 |  小林 勇雄さん 消防団員として30年間勤務 ・消防副団長歴任 |

特別功勞者などを表彰

多年にわたり町勢進展に尽力された9名の方が特別功勞表彰、14名の方が功勞表彰、29名、1団体、4企業が善行表彰、5名、6団体が特別表彰されました。

功勞表彰受賞者

(敬称略・順不同)

仲沼義春(町議会議員4期歴任)、木原秀男(同)、柳沼俊行(同3期歴任)、今駒隆幸(同)、小貫辨明(行政区長10年間、納税組合長17年間尽力・連合会長歴任)、今泉 明(行政区長4年間尽力、社会福祉協議会長・岩瀬福祉会理事長歴任)、稲田幸吉(消防団員23年間勤務・副団長歴任)、大中弘子(統計調査員41年間尽力)、添田梨花子(同26年間尽力)、大河原 精(同25年間尽力)、遠藤榮一(文化財保護審議会委員18年間、固定資産評価審査委員会委員15年間尽力)、飛澤ハル子(赤十字奉仕団長16年間、女性消防隊長6年間尽力)、村越キヌ子(民生委員18年間、体育指導員12年間尽力)、曾根正敏(学校歯科

善行表彰受賞者

(敬称略・順不同)

稲田耕作(行政区長6年間、保健司15年間尽力、教育委員2期・委員長歴任)、西牧英二(行政区長6年間尽力)、面川平六(同5年間尽力)、有我 忠(同)渡邊俊廣(同4年間尽力)、浅野啓(同)、常松 誠(同)、添田重郎(同)、影山圭一郎(消防団員15年間勤務・訓練部長歴任)、熊谷克也(同15年間勤務・分団長歴任)、大河原俊雄(同)、村上諭司(同)、小貫まり子(女性消防隊長17年間尽力・隊長歴任)、上野敏子(交通安全母の会役員13年間尽力・会長歴任)、面川克己(統計調査員33年間尽力)、山野辺弘次(納税組合長18年間尽力)、廣瀬八郎(同17年間尽力)、角田恵美子(人権擁護委員9年間、民生委員として尽力)、小林洋一(保健委員21年間尽力)、小林哲夫(一般廃棄物収集業務37年間尽力)、長田守弘(商工会役員16年間尽力・会長歴任)、小貫兄夫(農業委員会委員13年間歴任)、星 伸宏(ふくしま駅伝選手として12回出場、

特別表彰受賞

(敬称略・順不同)

井上寿弥(同11回出場)、橋本喜一(体育指導委員15年間尽力・委員長歴任)、熊倉秀磨(文化財保護審議会委員17年間尽力・副委員長歴任)、特定非営利活動法人共生かがみ(障がい者自立活動・地域福祉に貢献)、添田芳子(ふるさと納税として多額の金円を寄付)、根本竜太郎(同)、東北旭紙業(株)(同)、佐藤輝雄(震災義援金として多額の金円を寄付)、(株)ソエダ製作所(同)、アイカ工業(株)(同)、ミズノ木材(株)(同)

面川シノブ(町内一の高齢者103歳)、森 ハナ(100歳賀寿)、鈴木千代(同)、會田アキ(同)、菊地 清(50周年記念事業ロゴマークの考案、町PRに貢献)、鏡石建設業協同組合(東日本大震災にかかる災害復旧に貢献)、鏡石町上水道組合(同)、鏡石町祭礼花火保存会(町の伝統文化振興に貢献)、笠石太々神楽保存会(同)、鏡踊爛會(町の文化振興に貢献)、東京かがみいし会(ふるさと納税・義援金として多額の金円を寄付)

町制施行50周年記念 児童・生徒作文コンクール

10月17日(水)、鳥見山体育館で行われた鏡石町制施行50周年記念式典で児童・生徒作文コンクール特選受賞作品が発表されました。

この作文は、鏡石町が町制施行50周年を迎えるにあたり、次世代を担う小中学生を対象に、「ふるさと鏡石町の復興・鏡石町の将来像」をテーマに募集を行ったものです。

特選を受賞したのは、小林沙矢さん(鏡石二小6年)、柳沼結衣さん(鏡石中2年)の2人です。

今月号では、特選を受賞し、記念式典で作文を発表したお二人の作品をご紹介します。



▲特選を受賞した小林沙矢さん(二小6年)

50歳を迎えた鏡石町

鏡石町立第二小学校6年 小林沙矢

わたしの住んでいる鏡石町は、今年町制施行五十周年を迎えました。文科省唱歌「牧場の朝」のモデルとなった岩瀬牧場があり、緑に囲まれた美しい町です。しかし、去年の東日本大震災で大きな被害を受けました。たくさんの方の建物や道路がこわれ、町の自まんの鳥見山公園の駐車場は、今でもたくさんの方がけがの山になっています。震災があつてから、わたしは、将来どのような鏡石町になってほしいかという考えようになりました。一番に願うことは、大人も子どもも安心して住める町になってほしいことです。大人は働く場所があつて、子どもは毎日安全に学校に通うことができ、お年寄りも生きがいをもって元気に毎日を過ごせる町であつてほしいと思います。鏡石町は、阿武隈川や釈迦堂川、中央には東北本線、国道四号線、東北自動車道が通つていて自然だけでなく、交

通にも恵まれた環境にあります。今後は人口も増えると思います。そうなるので、田畑や森、林を切り開いて住宅や大きな建物もできると思います。野生の生き物が減り、ゴミが増え、二酸化炭素が増えるでしょう。家庭排水が増え、環境が悪くなるかもしれません。このようなことを最低限に防ぐためには、住民一人一人の心がけがとても大切です。便利になつても、自然を守っていくという信念を持って生活する必要があると思います。わたしは、自然いっぱい、お米や野菜、果物がとてもおいしい鏡石町が好きです。町の人々はみんなどうみがかよくてみんな親切です。それは、町に子ども育成会や交通安全全母の会など、地域の中で助け合う活動が行われているからだと思います。いつまでもこんな鏡石町であつてほしいと思います。町のイベントについても考えました。町では毎年、鳥見山公園であやめ祭、駅周辺でオランダ祭が行われています。鳥見山公園や駅周辺を中心として、今行われているいろいろなお祭りや合わせて、町で穫れた野菜や果物を売る市場やフリーマーケットをやつたらどうかと思います。町の特徴が出せるおもしろいフリーマーケットにすれば、町の人だけではなく、他の市町村や他県から来た人たちのふれあいにもなると思います。このようなことを実現していくのは、将来の住民、つまり子どもであるわたしたちの役目です。鏡石町のことをもっとよく知つて、ふるさとを愛する気持ちを持ち続けることが大切だと思います。いつまでも「牧場の朝の鏡石」が似合うふるさとをずっと未来に残していけるよう、がんばりたいと思います。



▲特選を受賞した柳沼結衣さん(鏡中2年)

声の聞こえる町

鏡石中学校2年 柳沼結衣

私は鏡石町が大好きです。旅行で人工物の多い都会に行つたり、キャンプで自然豊かな場所に行つたりします。初めての体験でドキドキしたり、非日常のような時間の流れを経験したりするので、旅行も大好きです。でも帰り道、車の中から鏡石町が見えると、いつも「鏡石町は、いい所だなあ。」と思います。生活するのに便利で、自然も豊かで、穏やかな印象がするからです。今のままでも十分いい町だとは思いますが、もっとよくなるようにしたいらうか、私なりに考えてみました。私は、今年の夏、町のボランティアに参加し、栄光幼稚園に行きました。小学校の時、孫見守り隊の方々にお世話になり、年長者が年少者を守るといふ事は素敵な事だな、と感じていました。私も小さい子どもたちのお世話をしたいと思ったのです。私は家族の中で一番年が下なの

で、小さい子と接する機会があまりありません。とてもかわいくて、小さい子が笑顔になれる、いろいろなお手伝いができてとてもうれしかったです。仕事をすると大人の人との関わりもとても勉強になりました。年齢を超えたつながりでも楽しく充実した気持ちを味わうことができました。もっとこういう年齢を超えたつながりが持てる場があればいいな、と思いました。また、私はよく町の図書館を利用します。たくさん本があり、読みたい本をいつでも借りる事ができたり、自分が興味のある本以外の本に触れ視野が広がったりと、町に図書館がある事は、すばらしい事だと思います。もっと利用したくなるにはどうすればいいか考えました。図書館は本を読んだり、調べ物をしたりするので、静かな環境がいいとは思いますが、ずっと静かにしていると疲れてしまいます。ちょっと一息つくことができる喫茶店が併設されていたら、「図書館II静」というイメージが少しやわらかくなると思います。借りてすぐ帰るといふ場所から、普段の生活の場をはなれゆったりとした時間を過ごす場所になるかな、と思います。図書館で働いてらっしゃる方と、気軽に本の事について話人のつながりができたらいいな、と思います。鏡石町で行われている美化活動も町の雰囲気をよくしていると思います。その美化活動(町内一斉清掃)の時の合図に、町の歌を流したらいいなと、思います。小学校でも中学校でも合唱部があり、きれいな歌声が聞こえてきます。そのきれいな声が、町内に流れたら町の人々も笑顔になるし、町の一帯感がより深まるのではないかと思います。町の人にも歌いたいと思つてもらえたら、町民の中で歌いたい人が集まって歌い、町の行事などで流せばより絆が深まると思います。町中で楽しい会話が弾み、皆が笑顔で歌い合える、そんな声の聞こえる町にしていきたいです。

選手団紹介 ※選手の体調などにより、メンバーが変更する場合があります。

| | | | | | | | |
|-------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| 3区 小野寺勇飛さん (鏡石中2年) | 2区 村越吉倫さん (白河高3年) | 1区 面川美空さん (鏡石中2年) | コーチ 森尾知之さん (町役場) | コーチ 馬場正和さん (鏡石中学校) | コーチ 安田裕美さん (鏡石中学校) | 監督 佐藤靖弘さん (有) 同設備工業 | 団長 高原孝一郎さん (教育長) |
| 11区 小野寺 滯さん (鏡石中1年) | 10区 山本 竜也さん (学法石川高2年) | 9区 斎田依於里さん (鏡石中2年) | 8区 五十嵐大輝さん (鏡石中2年) | 7区 石井智大さん (鏡石中3年) | 6区 大波 淳宏さん (須賀川桐陽高3年) | 5区 圓谷幸太さん (学法石川高3年) | 4区 塚原健司さん (鏡石町役場) |
| 選手団 桑名 敏希さん (郡山高1年) | 選手団 小檜山浩希さん (白河高1年) | 選手団 稲田 俊一さん (かがみいしSC) | 16区 井上寿弥さん (自衛隊郡山) | 15区 正木 静香さん (鏡石中2年) | 14区 諸橋 健司さん (自衛隊郡山) | 13区 今泉 宏さん (自衛隊郡山) | 12区 星 伸宏さん (自衛隊郡山) |
| 選手団 西間木莉緒さん (鏡石中1年) | 選手団 大波智英美さん (鏡石中3年) | 選手団 二瓶 翔太さん (鏡石中1年) | 選手団 小川 圭斗さん (鏡石中1年) | 選手団 先崎 正宏さん (鏡石中2年) | 選手団 小貫 淳さん (鏡石中2年) | 選手団 圓谷友幸さん (鏡石中3年) | 選手団 西牧 侑矢さん (須賀川桐陽高1年) |

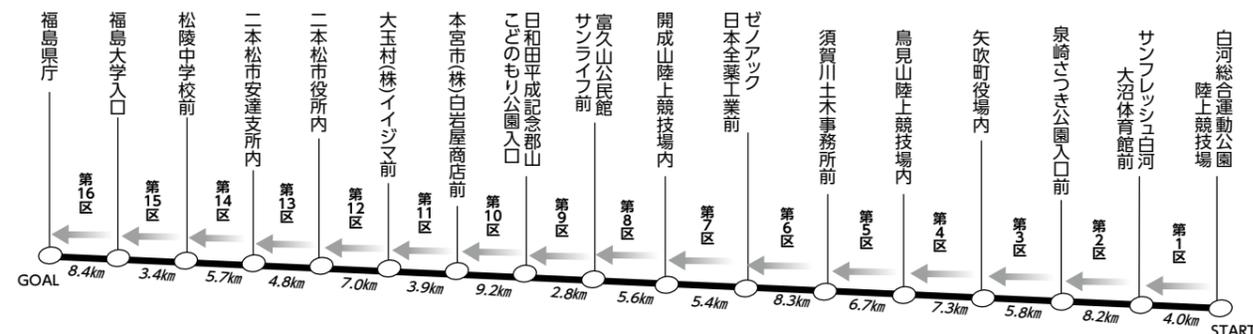
第24回 ふくしま駅伝

がんばれ鏡石町チーム!

11月18日(日) 午前7時40分スタート

ゼッケン
17

福島県縦断駅伝コース図・選手団(96.5km)



第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は、11月18日(日)白河市から県庁までの16区間96・5kmで競われます。今年は何んかなドラマが生まれるでしょうか。ふくしま駅伝は、白河市総合運動公園陸上競技場を7時40分にスタートし、県庁前をゴールに、県内51市町村が参加して開催されます。

選手団を激励する結団式は、10月29日(月)町公民館で開催され、関係者約80人が出席しました。

選手団が紹介され、元氣よく入場した後、遠藤町長らが激励の言葉を掛け、佐藤靖弘監督が「町の優勝を目指して頑張りたい」と決意を語りました。

先頭のチームは第4中継所となる鳥見山陸上競技場を午前9時頃に通過する予定となっています。鏡石町のゼッケン番号は「17」で、ユニフォームはアヤマの紫色と白の桜のピンクです。町民のみならずの温かいご声援をお願いします。

ここでは、町の選手団を紹介いたします。



ボールを落とさないようにキンボール渡し

スポーツクラブの運動会

=かがみんぴっく=

かがみいしスポーツクラブは、10月8日(月)体育の日、鳥見山陸上競技場においてかがみいしスポーツクラブ運動会「かがみんぴっく」を開催しました。当日は秋晴れで絶好のスポーツ日和となり、クラブ会員や一般参加の約150名がグラウンドゴルフなど5種目のスポーツで汗を流しました。



日頃の練習の成果を存分に発揮しました

陸上で交流を深めました

=小学校陸上交歓会=

10月4日(木)、鳥見山陸上競技場において、小学校陸上交歓会が行われました。陸上交歓会は、鏡石一小、二小の親睦と交流を深め、合わせて体力の向上を図る目的で、当日は対抗リレー、100メートル走など12種目の競技が行われ、児童たちは精一杯競技をしていました。



親子で運動を楽しみました

元気いっぱい運動

=鏡石保育所運動会=

鏡石保育所は、10月13日(土)午前9時から鳥見山体育館で運動会を行いました。当日は、かけっこ、玉入れ、紅白リレーや保護者による綱引きなど、18種目が行われました。参加した約150名の児童たちは、親子での運動と一緒に食べる昼食を楽しんでいました。



ゴール手前で競い合う生徒たち

秋晴れの鏡石を疾走

=中学校マラソン大会=

10月5日(金)、鳥見山陸上競技場をスタート・ゴールに、鏡石中学校の校内マラソンが開催されました。大会では、約390名の生徒が男子4.0キロ、女子2.5キロのコースで、当日は心地よい秋晴れの中を生徒たちは力いっぱい走りぬきました。

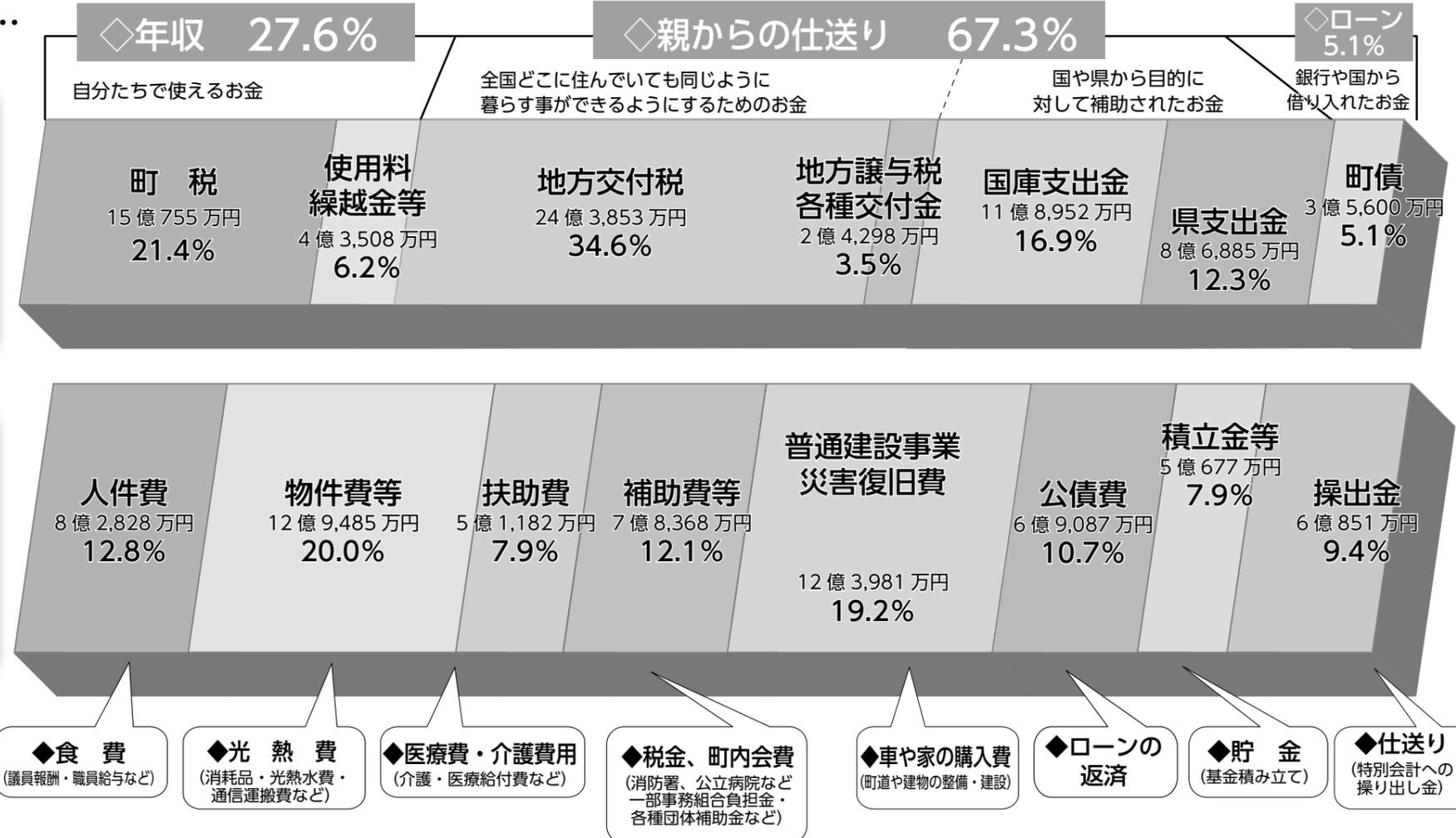
スポーツの秋特集

決算報告

平成23年度決算が鏡石町議会9月定例会で承認されました。
 今月号では、町がどのようなお金をどのように使ったのかを、皆さんのご家庭の家計簿と同じような見方で、町の財政の現状をお知らせします。

過去最大規模の決算
 町の平成23年度各会計の決算がまとまりました。社会保障費関係の増加等により地方財政は依然として厳しい状況にあります。先順位に基づき徹底した事業選択を行い、財源の計画的、重点的な配分に努めました。しかし、東日本大震災に要する災害復旧事業費の経費が23億264万円と増加したた

め、一般会計の決算額は、歳入70億3,851万円(前年比50・0%増)、歳出64億6,459万円(前年比41・5%増)となり、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は3億3,995万円の黒字決算となりました。また、平成23年度の起債償還額は繰上償還額を含み6億98万円(対前年3・0%減)となり、平成23年度末の起債残高は50億9,403万円(対前年2億3,886万円減)となりました。償還額、残高ともに今後も引き続き減少してきますが、今後の借入等、引き続き計画的な財政運営を迫られています。一般会計の歳入は、東日本大震災関連の国・県の補助金や地方交付税の増により、大幅な増額となりました。歳出の主なものは、災害復旧費などの東日本大震災関連のものとなっています。



家計にたとえると…

歳入

70億3,851万円

平成22年度 46億9,302万円
前年対比 23億4,549万円増

歳出

64億6,459万円

平成22年度 45億6,907万円
前年対比 18億9,552万円増

次年度繰越金

3億3,995万円

(歳入-歳出=5億7,392万円から次年度繰り越し財源2億3,397万円を差し引いた額)

- ◆食費 (議員報酬・職員給与など)
- ◆光熱費 (消耗品・光熱水費・通信運搬費など)
- ◆医療費・介護費用 (介護・医療給付費など)
- ◆税金、町内会費 (消防署、公立病院など一部事務組合負担金・各種団体補助金など)
- ◆車や家の購入費 (町道や建物の整備・建設)
- ◆ローンの返済
- ◆貯金 (基金積み立て)
- ◆仕送り (特別会計への繰り出し金)

◎平成23年度決算に基づき算定された町の健全化判断比率は、全ての指標が基準を下回る結果となりました。

| 指標 | 町健全化判断比率 | (参考) 早期健全化基準 |
|-----------|----------|--------------|
| ①実質赤字比率 | — | 15.0% |
| ②連結実績赤字比率 | — | 20.0% |
| ③実質公債費比率 | 18.5% | 25.0% |
| ④将来負担比率 | 119.2% | 350.0% |

①実質赤字比率 一般会計等の実質収支が黒字で、町全体としての赤字の程度を指す。町では、前年に比べ1・1ポイント改善され、早期健全化基準を下回っています。

②連結実績赤字比率 特別会計や公営企業など全ての会計の赤字や黒字を合算して、町全体としての赤字の程度を指す。町では、前年に比べ1・1ポイント改善され、早期健全化基準を下回っています。

③実質公債費比率 町の借入金に係る元金および利息の支払いに係る経費の合計額が標準財政規模(人口、面積などから算定する当該団体の標準的な一般財源の規模)に対してどれくらいの比率になっているかをみるもので、3年間の平均で算定されます。

④将来負担比率 町の借金や将来支払わなければならない負担金などの残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す数値です。

①実質赤字比率 一般会計等の実質収支が黒字で、町全体としての赤字の程度を指す。町では、前年に比べ1・1ポイント改善され、早期健全化基準を下回っています。

②連結実績赤字比率 特別会計や公営企業など全ての会計の赤字や黒字を合算して、町全体としての赤字の程度を指す。町では、前年に比べ1・1ポイント改善され、早期健全化基準を下回っています。

③実質公債費比率 町の借入金に係る元金および利息の支払いに係る経費の合計額が標準財政規模(人口、面積などから算定する当該団体の標準的な一般財源の規模)に対してどれくらいの比率になっているかをみるもので、3年間の平均で算定されます。

④将来負担比率 町の借金や将来支払わなければならない負担金などの残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す数値です。

鏡石町の財政健全化判断比率等の公表

各会計決算状況 単位:万円

| 会計区分 | 歳入 | 歳出 |
|--------------------|-----------|-----------|
| 一般会計 | 70億3,851 | 64億6,459 |
| 国民健康保険特別会計 | 15億2,651 | 14億197 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 7,610 | 7,588 |
| 介護保険特別会計 | 7億3,125 | 6億9,754 |
| 土地取得事業特別会計 | 371 | 371 |
| 工業団地事業特別会計 | 1億6,587 | 1億6,355 |
| 鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計 | 8,476 | 8,380 |
| 育英資金貸付費特別会計 | 1,356 | 1,221 |
| 公共下水道事業特別会計 | 7億9,959 | 7億9,281 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 7,590 | 7,499 |
| 小計 | 105億1,576 | 97億7,105 |
| 上水道事業会計 | 収益的 | 2億9,014 |
| | 資本的 | 5,511 |
| | 計 | 3億4,525 |
| 合計 | 108億6,100 | 101億7,716 |



▲遠藤町長から町消防団への引渡し

新 車両の配備

=消防ポンプ自動車引渡式=

町消防団第二分団のポンプ自動車が新しくなりました。新車両の引渡式は、9月29日(土)、町公民館で行われました。初めに、遠藤町長から大河原正雄消防団長へ引渡しされ、大河原正雄消防団長から第二分団へ配備されました。式では遠藤町長が「最新車両に更新され、万が一の災害発生には大いに役立つと確信しています」とあいさつしました。

保田広隆第二分団長は、「予防消防に一層取り組んで参ります」と意欲を見せていました。

島 田洋七さんの講演で大爆笑

=平成24年度文化講演会=

町文化講演会実行委員会主催の鏡石町制施行50周年記念事業「鏡石町文化講演会」は、漫才師の島田洋七さんを講師に迎え、10月4日(木)鏡石中学校体育館で開催されました。

演題は、著書の題にもなっている「佐賀のがばいばあちゃん」で、強くたくましく生きてきた洋七さんの体験談を面白おかしく講演されました。

当日は、約500人が来場し、洋七さんの講演に会場は爆笑の嵐に包まれていました。



▲会場を爆笑の嵐に包んだ島田洋七さん



※冷えたコンポートは一口大に切って、ヨーグルトに混ぜて食べても美味しいです。

- ①りんごを4つ割りにして芯を取って皮をむきます。
- ②耐熱容器に並べ、砂糖・水・レモン汁をふりかけ、ラップをかけ、電子レンジ(600W)で3分加熱します。
- ③上下を返して、ラップをかけた3分加熱します。
- ④粗熱が取れたら、冷蔵庫で冷やします。

今月の健康メニュー

「りんごのコンポート」

電子レンジの活用

旬の果物りんごには、生活習慣病を予防する成分がギュッと詰まっています。食物繊維のペクチンは、腸内でコレステロールを包み込んで、体外に排泄する働きがあります。カリウムは体内のナトリウム(塩分)を排泄する働きがあり、高血圧予防に効果があります。また、酸味のもとであるクエン酸とりんご酸は疲労回復・食欲増進効果があります。ただし、果糖も含まれますので食べ過ぎに注意しましょう。

《材料》

- りんご1個
- 砂糖小さじ4
- 水大さじ1
- レモン汁小さじ1

4人分

献 血って大事だよ

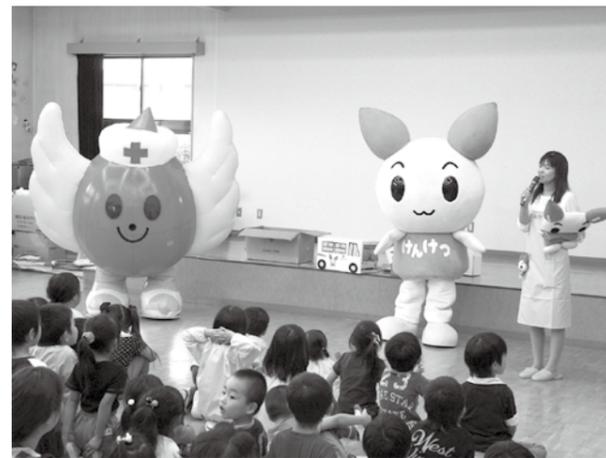
=幼児献血教室=

9月27日(木)に鏡石保育所、10月2日(火)に鏡石幼稚園で幼児献血教室が行われました。

この献血教室は、震災後に献血の実施率が他市町村で減少していることから、幼児期から献血に関心を持たせ、実施率の向上を目指して開催されたものです。

講師は町健康福祉課職員、福島県赤十字血液センターの皆さんで、園児たちはきびちーちゃん(きびたんの献血バージョン)が登場する劇や血液の種類の話を実際に学んでいました。

また、献血教室の最後にはけんけつちゃんから風船とボールペンのプレゼントがありました。



▲きびちーちゃんとけんけつちゃんから献血を学ぶ園児たち

まちの話題フォトアルバム

教 育行政に尽力いただき感謝

=監査委員・教育委員辞令交付並びに感謝状贈呈式=

10月1日(月)、町役場において、監査委員・教育委員辞令交付並びに感謝状贈呈式が行われました。

式では教育委員の任期満了となり退任することになった吉田栄新さんに感謝状が贈られ、遠藤町長が「町の教育行政にご尽力いただきましたことに感謝の意を表します」と話されました。

なお、吉田栄新さんの退任により、塩田重男さんが新たに教育委員に選任され、常松ゆかりさんが再任されました。塩田さん、常松さんの任期は平成24年10月1日から4年間です。

また、監査委員の根本次男さんが再任となりました。根本さんの任期は平成24年10月1日から4年間です。



▲遠藤町長から感謝状を受領する吉田栄新さん

体 操で健康づくり

=ラジオ体操・みんなの体操講習会=

10月11日(木)、ラジオ体操講習会が鳥見山体育館で開催されました。

町では、今年度から福島県被災地健康推進事業の一環として、「ラジオ体操・みんなの体操」の普及を図り、地域の健康づくりを推進しています。

当日は約70人が参加し、講師の岡本美佳さん(現NHKテレビ体操指導者)と有賀暁子さん(現NHKテレビ体操アシスタント)のお二人から、効果的な体操の仕方を教わりました。

また、体操講習会終了後は、かがみいしスポーツクラブによるノルディックウォーキング講習会も併せて開催されました。



▲体操で心地よい汗を流す参加者の皆さん

気づくのは

あなたと地域の心の目



児童虐待の対応については、県児童相談所や町、保育所や幼稚園、小中学校で連携をとりながら対応をしています。

◆虐待とは

虐待の定義としては大きく4つに分けることが出来ます。

①身体的虐待

子どもの体に傷を負わせる又は負わせるおそれのある暴行を加えることなど。

(例)殴る、蹴る、たばこの火傷、熱湯をかける、冬などに戸外に閉め出すなど。

②性的虐待

子どもにわいせつな行為をする又は子どもにわいせつな行為をさせること。

(例)子どもへの性交、性的暴行的行為の強要、教唆など。

③ネグレクト(育児放棄)

親または同居人が、子ども

◆あなたにできることは
虐待を発見、防止するためには地域の見守り体制が重要です。

何人も虐待を受けたと思われる子どもを発見した場合には、速やかに市町村や児童相談所に連絡する義務があります。連絡することにより支援が始まり、子どもも保護者も助かることにつながります。

市町村や児童相談所では連絡をした人が特定できる情報を漏らしてはならないことになっており、秘密が守られます。

◆子育てに悩んでいる方は、気軽に相談を

町では乳幼児の見守りの一環として乳児家庭全戸訪問事業(赤ちゃん訪問)を実施しています。

町の保健師が訪問し、乳幼児の育児支援や子育ての相談に応じますので、訪問の際にはお気軽にご相談下さい。

◎問い合わせ先

健康福祉課
62-2115
県中児童相談所
024-935-0611

国土利用計画(鏡石町計画)の見直しに係る意見募集

(パブリックコメント)

町では、現在、平成6年3月に策定した「国土利用計画(鏡石町計画)」の改定作業を進めています。この計画は、町の土地利用を計画的に進めていくうえでの方向性を定めるもので、今年4月に策定した町政運営の基本となる「鏡石町第5次総合計画」に即した土地利用分野の基本計画となります。

なお、計画案の検討にあたっては、総合計画とともに国土利用計画について町民の皆さんのご意見を伺うための「鏡石町まちづくり委員会(町民ワークショップ)」を設置・開催し、昨年9月には「鏡石町のまちづくりに向けた町民提言書」を町長宛てに提出していただきました。そこで示されたご意見も参考にしつつ原案をとりまとめましたので、その内容について広く町民の皆さんから改めてご意見をお伺いするものです。

計画案では東日本大震災の発生をはじめとする時代潮流、町勢進展を図るための主

要施策である駅東第一土地区画整理事業の早期完了の必要性、逆に周辺地区の開発をとりまく厳しい社会情勢などを踏まえて、大きく内容を見直しています。

原案は、町のホームページに掲載しているほか、町役場のロビーをはじめ、町内の主要な公民館、図書館)においてご覧いただけますので、ご意見をお寄せください。

◆応募方法

郵便、FAX、電子メールで送付(400字以内程度)、または町役場等の応募箱の横にある意見用紙へ記入のうえ、投かんしてください。

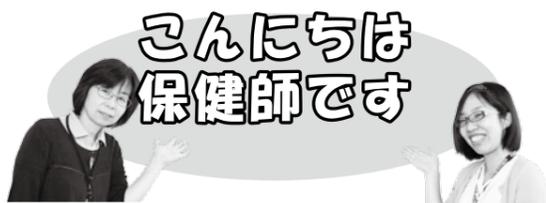
◆意見受付期間

11月2日(金)～11月16日(金)(郵送の場合、16日必着)

◆応募先

〒969-0492 鏡石町不時沼345 鏡石町総務課 FAX 62-6553

メール: somu@town.kagamiishi.jp
総務課 62-2117



こんにちは 保健師です

年1回の定期健康診査を受診されましたか?



今年の8月～9月に実施した町総合健診には、40歳以上の健診対象者1,238名が受診されました。

受診された方に健診結果を通知いたしましたが、精密検査や治療が必要と判定された場合は、早めに医療機関への受診をお願いします。血液検査や血圧の結果については、前年と比較しての増減変化を今後の健康管理に活かしましょう。また、今後、町保健師や管理栄養士から生活習慣改善保健指導のご案内が行った場合は、ぜひご協力くださるようお願いいたします。

さて、平成23年度の鏡石町国保特定健診(メタボ健診)の受診率は、36.2%と低調でした。国で定めた国保の目標値は65%ですから、もっと多くの方に受けていただきたいと思えます。

この特定健康診査は40～74歳の方が対象となりますが、高血圧症や糖尿病等で治療中の方にも受けていただくものです。今年度の町集団健診日程はすでに終了しましたので、これから受診される場合は、指定医療機関(施設健診)での受診となります。(実施医療機関への予約が必要)もし、町から送付した受診票や健診のお知らせを紛失された場合は、健康福祉課までご連絡をお願いします。

問い合わせ先: 健康福祉課(62-2115)

ま 鏡石町の期待の星 ちのホープ

今月は、家族で美味しい米と野菜の栽培を行っている藤島正知さんにお話を伺いました。

お名前 藤島正知さん(28)
業種 農業



Q: どんなものを作っていますか?

米と野菜を作っています。野菜では、特にネギに力を入れていて、町内のスーパーにも出していますので、町のみなさんにも食べてもらえているかもしれません。

Q: 農業を継ごうと思ったきっかけは?

昔は継ぐつもりはありませんでしたが、手伝いをしていて楽しかった記憶があったから、大学を卒業してすぐに継ぎました。今は継いでよかったと思っています。

Q: 仕事をやっていて良かったことは?

休みがなかなかなくて大変ですが、なんといっても収穫の喜びがあることですね。

Q: 最近はまっていることは?

今さらなんですけど、海外ドラマ「24」のDVD鑑賞にはまって寝不足になってしまっています。

Q: これからの目標は?

親がやってきたことを維持し、それ以上を目指してやっていきたいです。機械操作も父に比べればまだまだなので、追いつけるように頑張りたいです。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。職場のホープをご紹介ください。

問い合わせ先: 総務課(62-2111)

町制施行50周年記念応援プログラム

鏡石町商工会商品券

鏡石町商工会では10%プレミアム商品券(期限付き)を12月3日(月)正午から販売致します。1,000円×11枚が1セット10,000円で限定600セット発売。おひとり様5セットまでとさせていただきます。

会員加盟店でご利用いただけます

お問い合わせ 鏡石町商工会 TEL 0248-62-2340

図書館だより

子ども映画会
●日時 11月10日(土)
午後1時30分から
●上映作品 映画『バッグス・バニー』(60分)
◆読み聞かせ会
●日時 11月17日(土)
午前10時30分から
●話し手 読み聞かせボランティア あゆみらい
●内容 紙芝居『はらべこきょうりゆうスピノ』ほか
◆人形劇鑑賞会
●日時 11月18日(日)
午前10時から
●人形劇団『アップルパイ』による公演です。
●上演内容 『なぞなぞのすきな おんなのこ』ほか
◆おひざにだっこのおはなし会
●日時 11月28日(水)
午前11時から
●内容 紙芝居『あめがあがったよ』の読み聞かせのほか、手遊び、工作「ふかふかリース」を作ります。
●対象 就園前の幼児とその保護者の方
◆スペシャル展示コーナー
11月のテーマは『文学賞受賞作品』です。歴代の芥川賞・直木賞受賞作品のほか、本屋大賞、江戸川乱歩賞受賞作品など、数々の傑作をご用意して、皆さまのご来館をお待ちしております。
◎問い合わせ先
図書館 ☎62-1288

乳幼児健診等のお知らせ

◆3~4か月児健康診査
日時 11月21日(水) 13:30~
場所 北町会館(公立岩瀬病院隣り)
◆9~10か月児健康診査
日時 11月21日(水) 13:15~
場所 鏡石町保健センター
◆ペアレントクラス
日時 11月16日(金)、22日(木)、30日(金) 18:30~
場所 鏡石町勤労青少年ホーム
◆のびのび健康相談
日時 12月4日(火) 10:00~
場所 鏡石町保健センター
◆1・2歳児健康相談
日時 12月7日(金) 9:30~
場所 鏡石町保健センター
◆問い合わせ先
健康福祉課 ☎62-2115

11月は「労働保険適用促進強化期間」です

事業主の皆さん、労働保険の加入手続きはお済みですか。社員、従業員、パート、アルバイトなどの労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)に加入する義務があります。詳しくは、福島労働局総務部労働保険徴収室(☎024-536-4607)又は最寄りの労働基準監督署、公共職業安定所(ハローワーク)にお尋ねください。

NTT東日本の電話帳を発行いたします

NTT東日本では、12月中旬に順次、新しい福島県版の電話帳を各ご家庭や事業所へお届けいたします。現在お使いの電話帳は、お届けの際に回収いたしますので配達員へお渡しください。回収した電話帳は、地域環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。なお、ご不在等で配達員に

鏡石町総合相談室

町総合相談室は11月1日で本格運用開始から3年目を迎えました。総合相談室は、町民の皆さんが、気軽に様々な相談をできる場所を確保するために設置されているものです。相談に応じる2名はベテランで、広い知識と経験を備えた方々です。普段の生活の中で、困ったことなどがありましたら、一人で悩まずにぜひお気軽にご相談にお越しください。

◆相談日時
火曜・金曜(祝祭日、年末年始は除く)
午前9時~午後4時まで
※事前予約は必要ありませんが、相談員が外出している事もありますので、ご了承ください。



星 悠紀雄さん (須賀川市在住)



齋藤 博さん (白河市在住)

◆相談員
●担当曜日 火曜・金曜
●専門分野 行政相談、借金問題、相続関係、その他行政相談一般

●担当曜日 随時
●専門分野 就職相談、労働問題、人権問題、その他行政相談一般
◆問い合わせ先
総務課 ☎62-2111
(総務課から相談室へ転送します)

農林業の原子力損害賠償請求に係る説明相談会

今回の原発事故に係る農林産物の損害賠償請求に関し、東京電力による説明・相談会を開催します。
なお、JA等を通じて請求する方は対象外です。
◆日時 11月30日(金)
午後1時から午後5時まで
◆場所 勤労青少年ホーム
◎問い合わせ先
産業課 ☎62-2118

男の料理講習開催

ボランティア団体の花みずすき会では、次の通り男の料理

教室を開催しますので、参加をお待ちしております。
◆日時 12月23日(日)
午前9時30分から午後1時

◆会場 勤労青少年ホーム
◆会費 500円
◆対象 60歳以上の男性
◆問い合わせ先
花みずすき会長 稲田
☎62-3702

秋季全国火災予防運動

秋季全国火災予防運動が11月9日(金)から11月15日(木)までの7日間実施されます。
◆火災予防運動の目的
●火災予防思想の一層の普及を図ること
●火災の発生を防止すること

個人事業税の納期のお知らせ



●高齢者等を中心とする死者の発生を減少させること
●財産の損失を防ぐこと
◎問い合わせ先
須賀川消防署鏡石分署
☎62-4511

皆様からのご支援に心からの感謝を申し上げます

義援金篤志者

○イソベ ルミ
○宮田 忍

※敬称略。10月号広報発行後より11月号広報発行時現在のご芳名になります。

戸籍の窓

平成24年9月受付分

よろこび

地区 赤ちゃん お父さん お母さん
男の子
さかい 正木 大成 哲夫 恵子
女の子
高久田 安藤 優菜 一男 千春

おいわい

地区 花むこさん 花よめさん
高久田 (倉田)智史 高久 夏子
仁井田 小林 平 (鈴木)友絵
成田 圓谷 康誠 (吉田)めぐみ

かなしみ

地区 氏名 年齢
笠石 渡邊 タキノ 89
笠石 斎藤 チエ 82
鏡石4 穂積 ユキ 97
鏡石4 石井 フミ 85
鏡田 稲田 實 83
豊郷 清野 二二男 87

この欄への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

11月の納税

- 国民健康保険税 (5期)
●公共下水道受益者負担金 (3期)
●介護保険料 (5期)
●後期高齢者医療保険料 (4期)
の納期限は11月30日(金)です。
下記の金融機関での口座振替が便利です。

すかがわ岩瀬農協鏡石支店・須賀川信用金庫各店・東邦銀行各店・大東銀行須賀川支店・鏡石郵便局・福島県商工信用組合鏡石支店

人口と世帯数

Table with 2 columns: Category and Value. Includes population (12,625) and households (4,160) for October 1st.

交通事故

Table with 2 columns: Category and Value. Includes 39 accidents and 47 injuries for September 30th.

火災・救急事故

Table with 2 columns: Category and Value. Includes 9 fires and 446 emergencies for September 30th.

「消すまでは 出ない行かない 離れない」(全国統一標語)

~死亡事故0日数 453日~



▲オランダ祭り会場はたくさんのお店とお客さん



▲今年も元気な中学生よさこい



▲一、二小児童による交通安全鼓笛パレード



▲会場を素敵な音色で包んだ鏡石中吹奏楽部



▲夜の会場を練り歩く神輿

町制施行50周年・オランダ祭り20周年 鏡石「牧場の朝」 オランダ 秋祭り



▲夜はよさこい総踊りで大盛り上がり



▲鏡石保育所児童、鏡石幼稚園児たちの踊りに癒されました

10月6日(土)、鏡石駅前を中心に鏡石「牧場の朝」オランダ祭りが行われ、約3万人が訪れました。
駅前特設ステージではよさこいや鏡石中学校吹奏楽、オランダ祭り会場では、ウルトラマンメビウス握手会やオランダ大道芸人ショーなど多くのイベントが会場一帯で行われ、町は祭り一色になりました。



▲さまざまなイベントで会場にはたくさん笑顔！



▲オランダ大道芸人ショーでお腹を抱えて大爆笑



▲友好町村でもある岡山県鏡野町の奥津太鼓

仁井田区祭礼奉納花火大会

9月30日(日)、例年仁井田区で豊作を祈願して行われる秋祭礼奉納花火大会が今年も行われ、秋の夜空に大輪の花が咲きました。

今年は町制施行50周年を記念して、例年よりも多い500発の花火が打ち上げられました。

当日は、あいにくの雨でしたが、花火が打ちあがるたびに歓声が会場からあがり、色とりどりの花火が町の50周年を祝っているようでした。



▲豊作を祈願して咲きほこる花火



◎広報 **かがみいし**

平成24年11月号 No.621

発行／福島県鏡石町役場
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地
電話／0248 (62) 2111 (代表)
URL／<http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/>
編集／総務課 印刷／(有)円谷印刷

広報かがみいしは、再生紙を使用しています。